

手取川水系 令和4年8月洪水の概要

令和4年12月12日

北陸地方整備局

金沢河川国道事務所

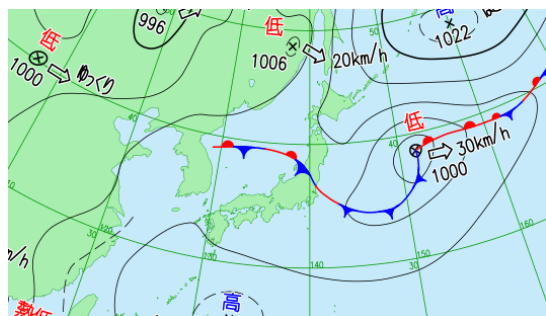
目 次

1 令和4年8月洪水の気象概況	1
2 手取川の出水の状況	
①手取川の水位	2
②過去洪水の発生状況と今回洪水	3
③現地状況	4
3 主な被害状況	
①沿線の浸水被害状況	5
②被災状況	6
4 手取川ダムによる効果	7
5 出水時の情報伝達等	8

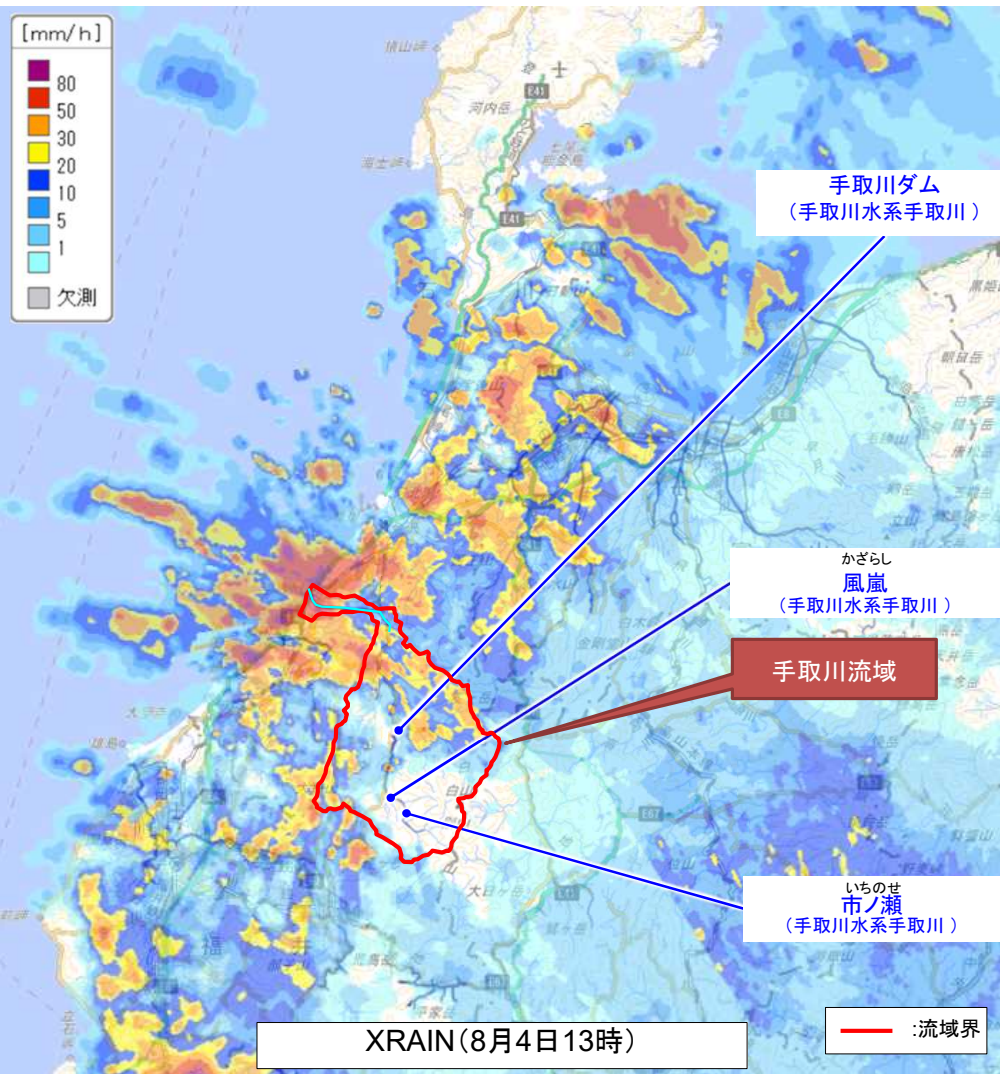
1. 令和4年8月洪水の気象概況

■日本海から東北地方へのびる停滞前線が8月3日から4日にかけて北陸地方をゆっくり南下した。また、日本の南に中心を持つ高気圧の縁に沿って暖かく湿った空気が流れ込んだため、大気の状態が非常に不安定となり、石川県では記録的な大雨となった。

■降り始め（3日12時）から5日24時までの降水量は、白山河内で398.0mm、白山白峰で284.5mm、手取川ダムで335mmを観測し、白山河内、白山白峰では日、1時間、10分間降水量についてそれぞれ観測史上最大を更新。

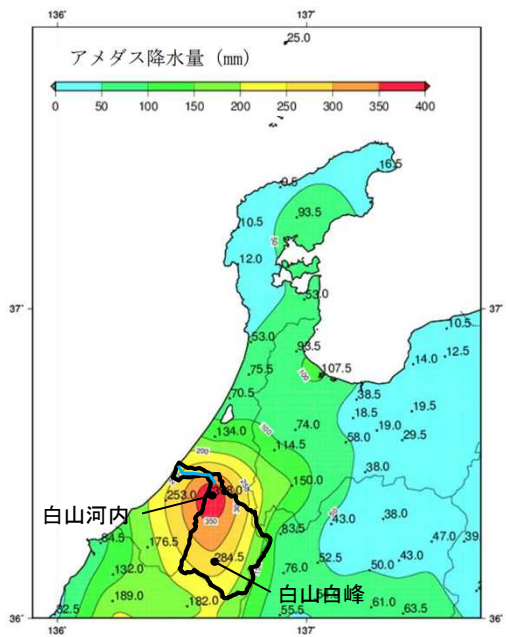
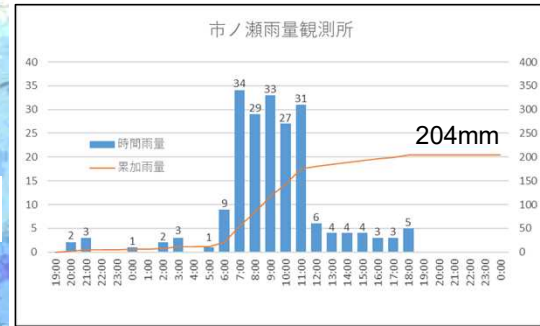
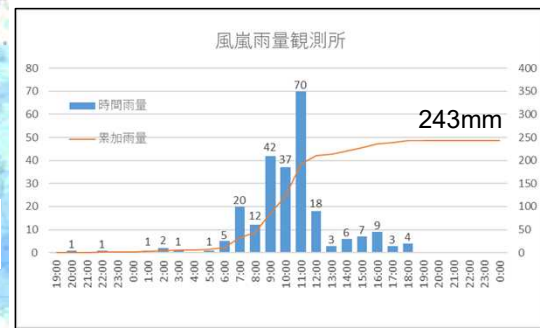
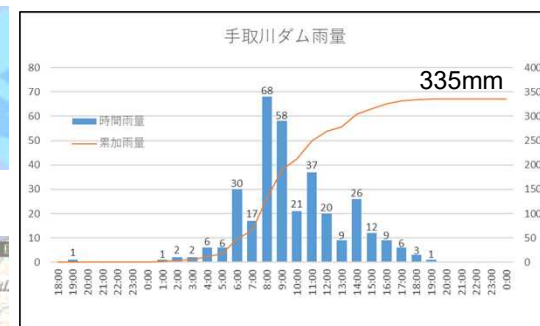


令和4年8月4日12時00分
(天気図: 気象庁ホームページより)



XRAIN(8月4日13時)

— :流域界



アメダス積算降水量分布図
(8/3 0時 ~ 8/6 0時、気象庁資料より)

2. 手取川の出水の状況 ①手取川の水位

■手取川においては、4日明け方から水位上昇が開始した。

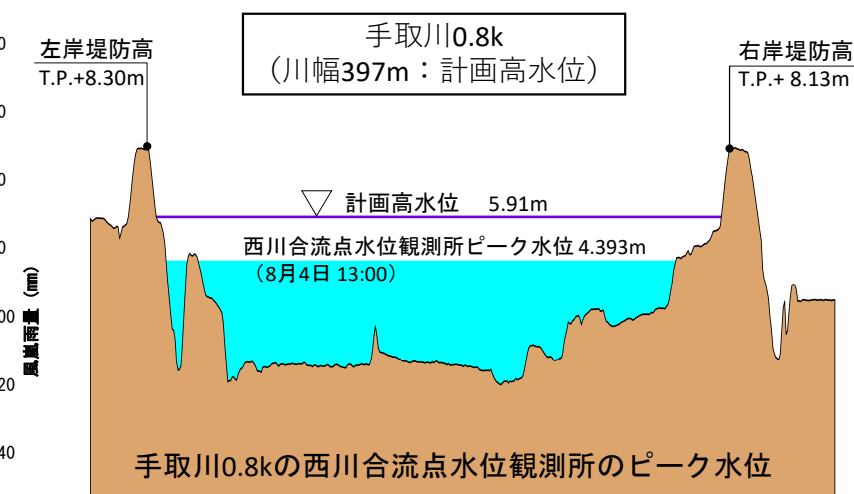
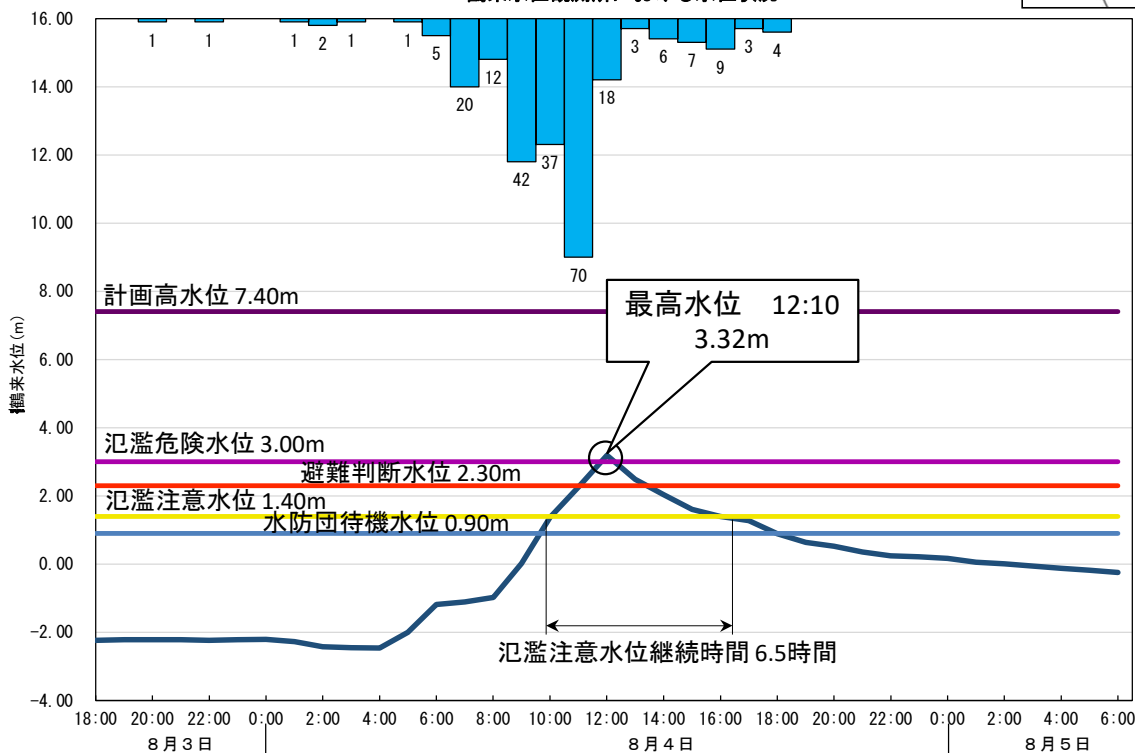
- ・ 9:40に水防団体機水位 (0.90m) を超過
- ・ 10:10にはん濫注意水位 (1.40m) を超過
- ・ 12:10に最高水位 (3.32m) に到達
- ・ 1時間あたり最も急激な水位上昇は 10:20~11:20の+1.55m (0.24m→1.79m)

総雨量 (過去との比較)

地点名	過去最大 H25.7.29~H25.7.30	今回 (過去最大を更新) R4.8.3~R4.8.4
風嵐	228mm	243mm



鶴来水位観測所における水位状況



氾濫危険水位は、過去に河口部において本川逆流による内水被害が生じた時のピーク流量より3.00mと設定している。

2. 手取川の出水の状況 ②過去洪水の発生状況と今回洪水

■手取川鶴来^{つるぎ}水位観測所では、観測史上第5位の水位3.32mを記録した。

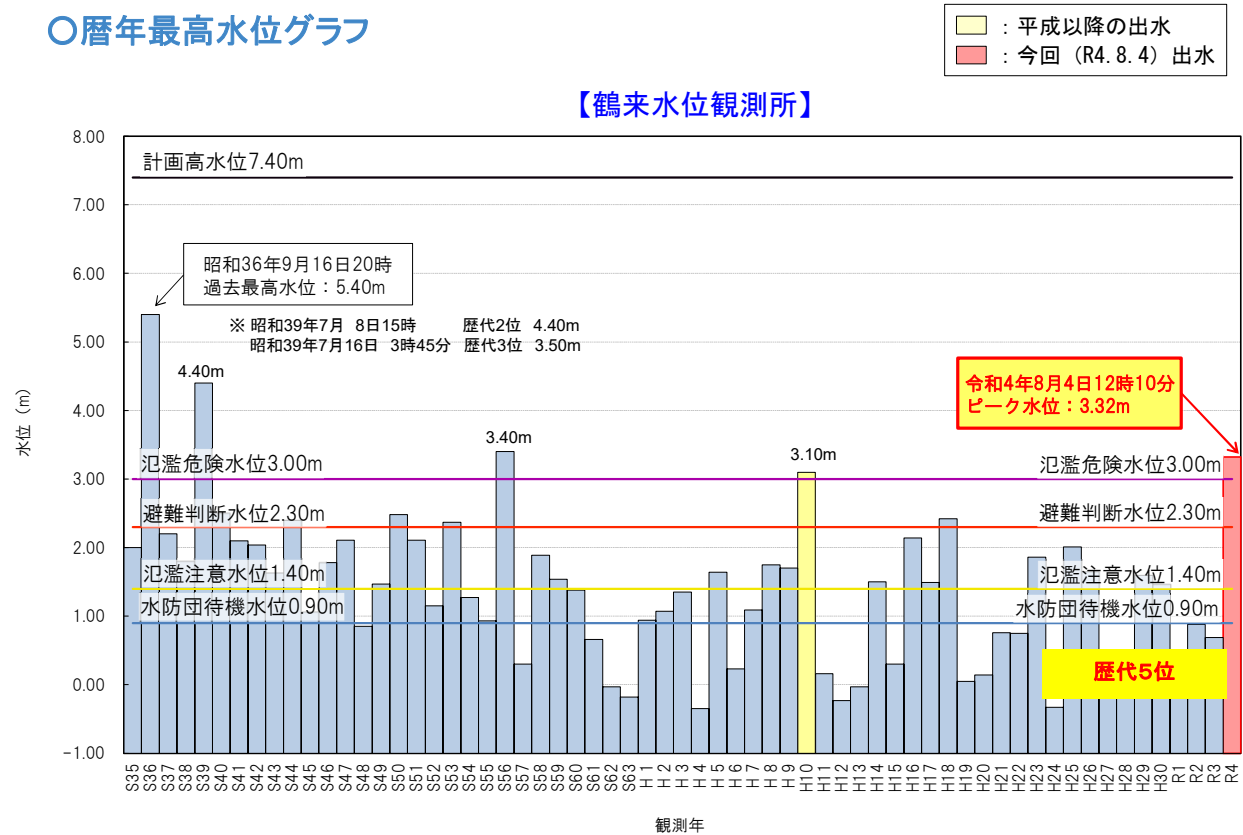
○暦年最高水位順位表

鶴来水位観測所
(手取川水防及び避難に関する基準観測所)
河口から14.3k

順位	年月日時分	水位 (m)	備考
1	S36.9.16 20:00	5.40	
2	S39.7.8 15:00	4.40	
3	S39.7.16 3:45	3.50	
4	S56.7.3 6:00	3.40	
5	R4.8.4 12:10	3.32	
6	S36.7.1 7:00	3.20	
7	H10.9.22 20:20	3.10	
8	S36.7.4 17:00	3.00	
9	S39.9.25 11:00	2.80	
10	S36.7.13 8:00	2.50	
	S40.9.14 23:00	2.50	

S35.1～今回出水の高い水位順である。

○暦年最高水位グラフ



■一般被害（人的・建物被害）は、手取川流域では住家での一部破損や床上・床下浸水が発生した。

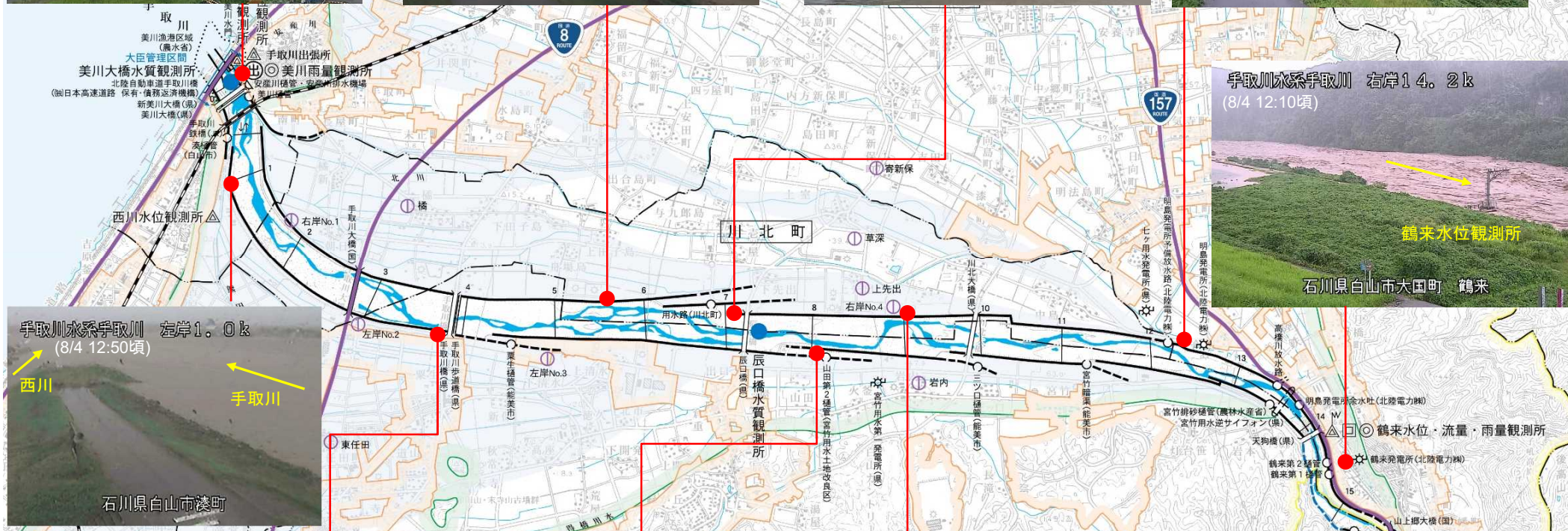
○手取川流域における一般被害(人的・建物被害)の状況 (白山市、能美市、川北町※梯川流域含む)

	人的被害（人） (死者・行方不明者、負傷者)	住家被害（棟）				非住家被害（棟）	
		家屋倒壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他
白山市	0			13	64		
能美市	0		2	23	95		
川北町	0		1				

※石川県ホームページ
「8月4日から大雨による被害等の状況について
(第40報)【令和4年9月15日11時00分現在】」より

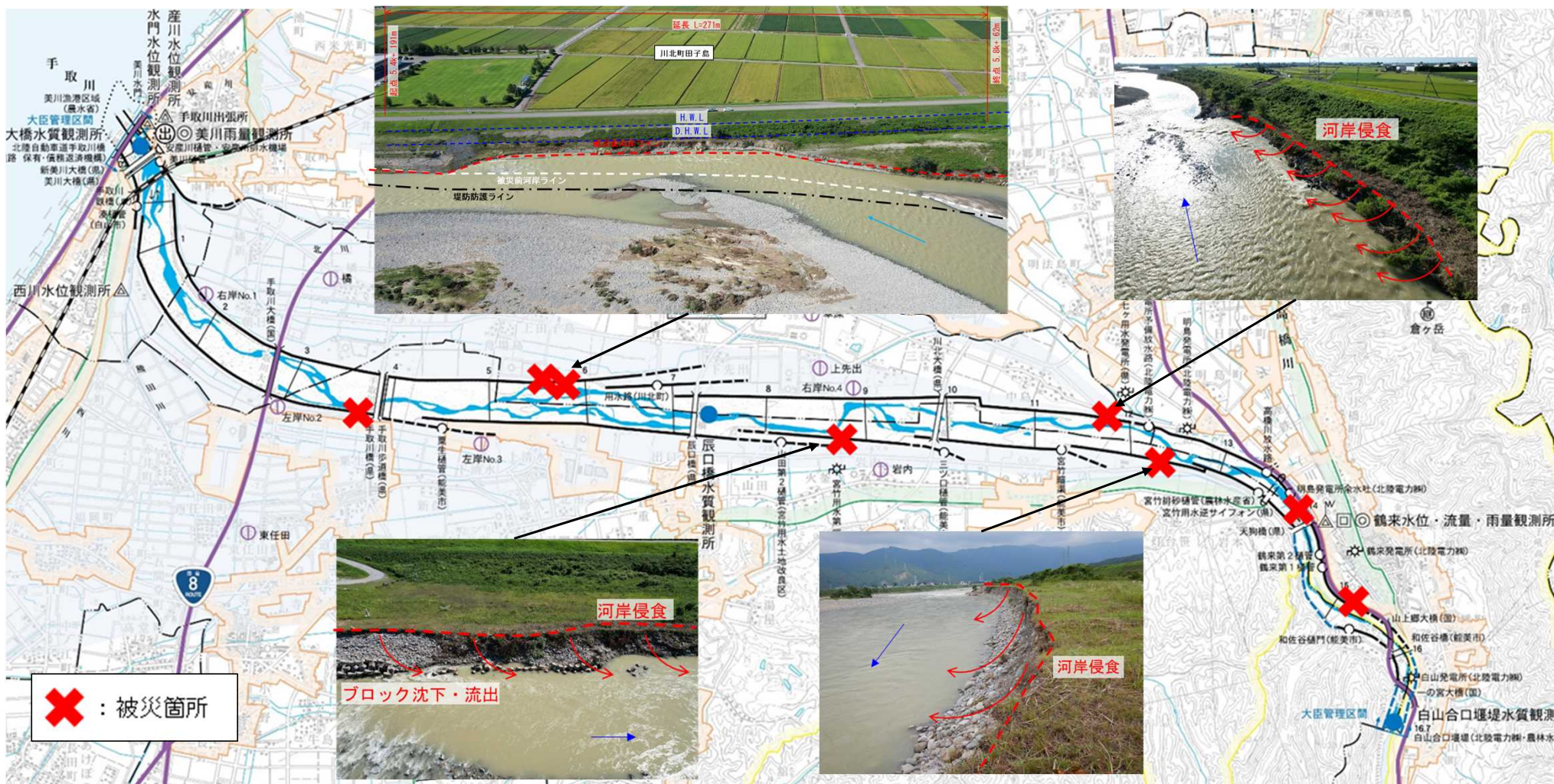
2. 手取川の出水の状況 ③現地状況

※鶴来水位観測所 氾濫危険水位超過・ピーク水位(12:10頃)



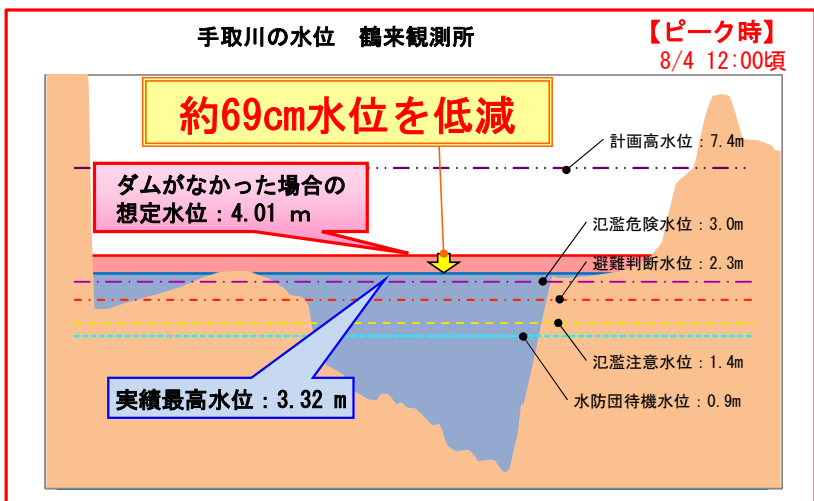
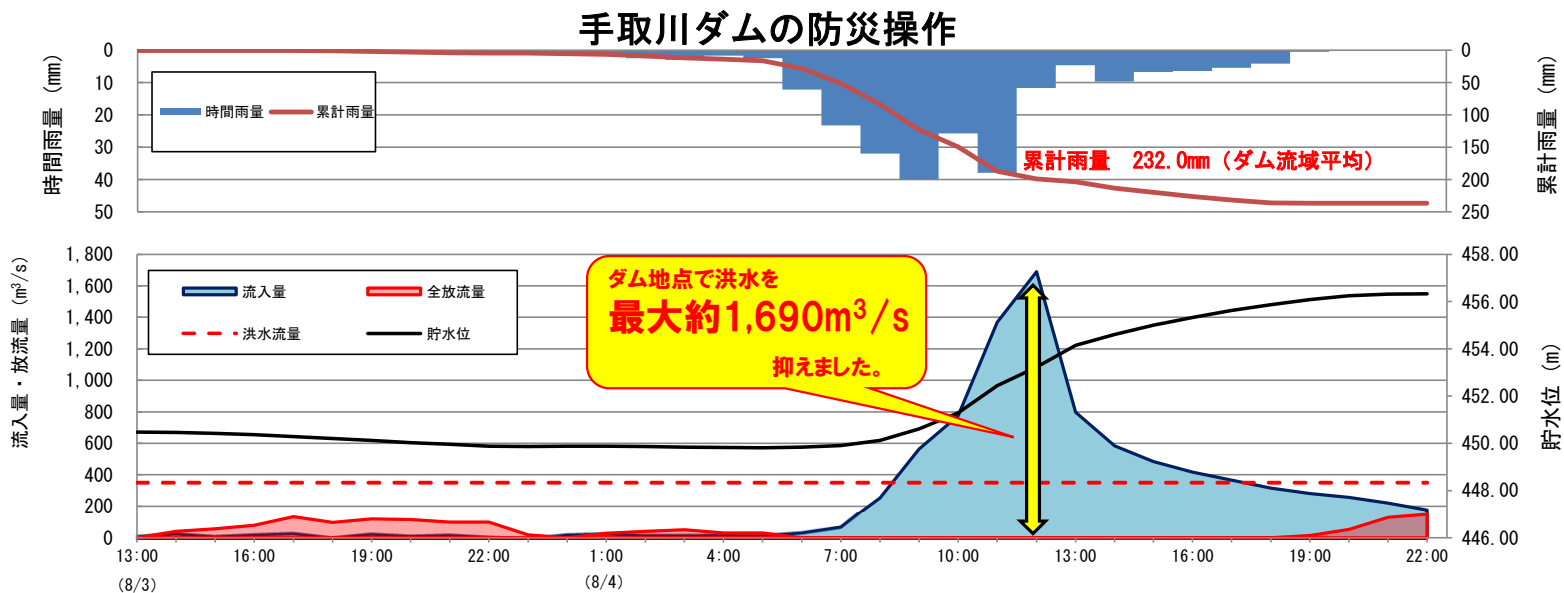
3. 主な被害状況 ②被災状況

- 令和4年8月の洪水では、計8箇所では被災が発生し、うち4箇所では河岸侵食が生じた。手取川右岸5.4kp~5.8kpでは、大きな河岸侵食が生じ、かごマットが流出するなど、急流河川対策も被災を受けた。
- 手取川は、急流河川であり、緩流河川に比べ流れのエネルギーが大きく、堤防付近の洗堀や側方侵食により堤防の決壊が生じる恐れがある。また、手取川は、鶴来付近を扇頂とした扇状地を流下する拡散型の氾濫形態を持つ河川であるため、一度破堤が生じると甚大な被害が生じる恐れがある。そのため、特に堤防付近の河岸侵食は、手取川にとっては重大な被災である。



4. 手取川ダムによる効果

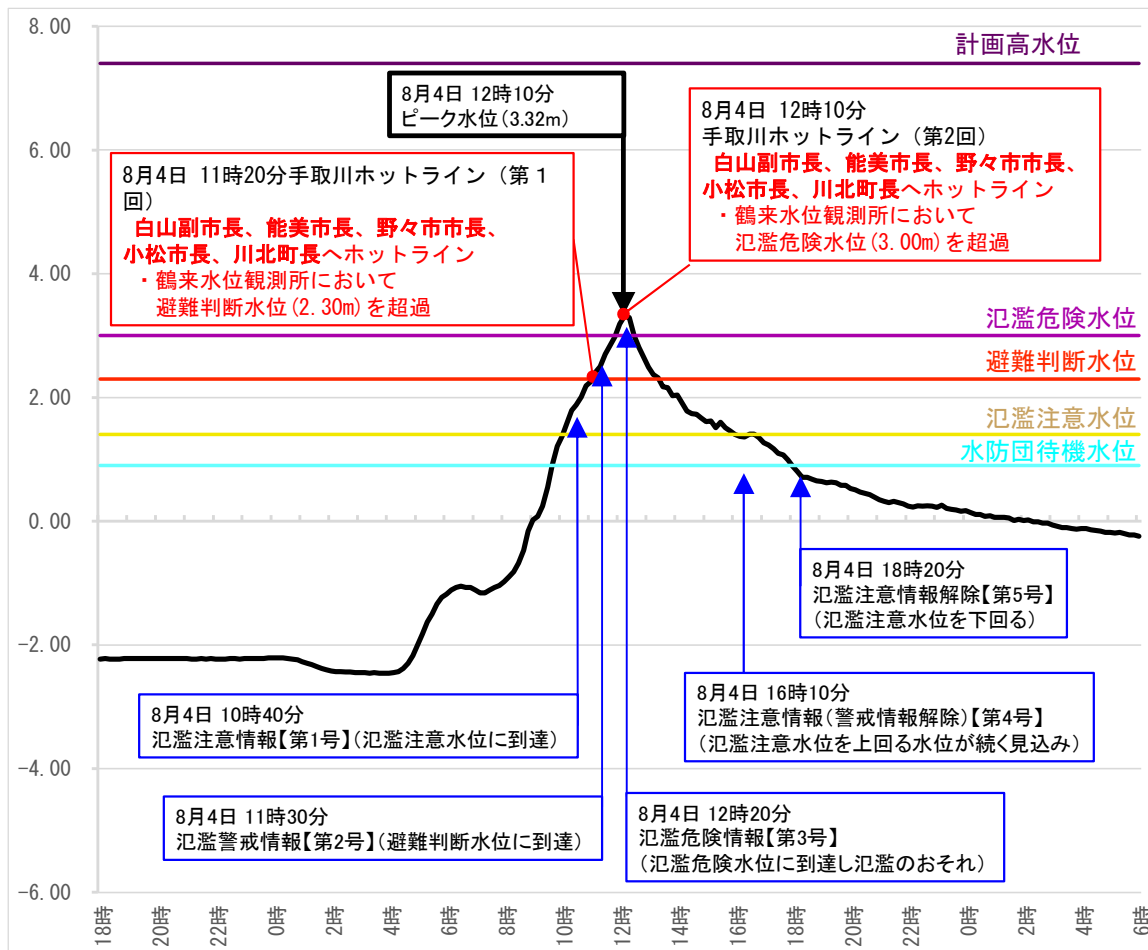
- 令和4年8月3~4日の前線による大雨では、手取川ダムにおいては最大約 $1,690\text{m}^3/\text{s}$ の流入量を観測。
- 手取川ダムの防災操作によって下流河川の水位低減を図り、下流の白山市（鶴来観測所）において水位を約69cm低減させ、流れのエネルギーを減少させる効果があったものと推測される。



5. 出水時の情報伝達等

■手取川の鶴来水位観測所にて避難判断水位・氾濫危険水位超過のおそれが生じた際に、手取川流域の市長・町長へのホットラインにより、洪水に関する情報を逐次提供した。

● 自治体支援等の状況(時系列)



● 避難情報の状況(白山市, 川北町)

市町村名	時間	避難情報	区域	対象世帯数	対象人数
白山市	8/4 6:40	避難指示	一ノ宮地区、河内地区、吉野谷地区、鳥越地区	2,236世帯	5,448人
	8/4 8:10	避難指示	鶴来地区、尾口地区を追加	1,790世帯	4,216人
	8/4 10:05	避難指示	蔵山地区、林地区、白峰地区を追加	5,546世帯	14,329人
	8/4 13:00	緊急安全確保	石川地区、山島地区、美川地区、蝶屋地区、湊地区、一ノ宮地区、鶴来地区、蔵山地区、林地区、館畑地区、河内地区、吉野谷地区、鳥越地区、尾口地区、白峰地区	19,323世帯	48,422人
	8/4 18:40	解除	石川地区、山島地区、美川地区、蝶屋地区、湊地区、館畑地区を解除		
	8/5 7:40	解除	一ノ宮地区、鶴来地区、蔵山地区、林地区、河内地区、吉野谷地区、鳥越地区、尾口地区、白峰地区を解除		
川北町	8/4 12:45	避難指示	町内全域	1,876世帯	6,292人
	8/4 17:30	解除	町内全域		

